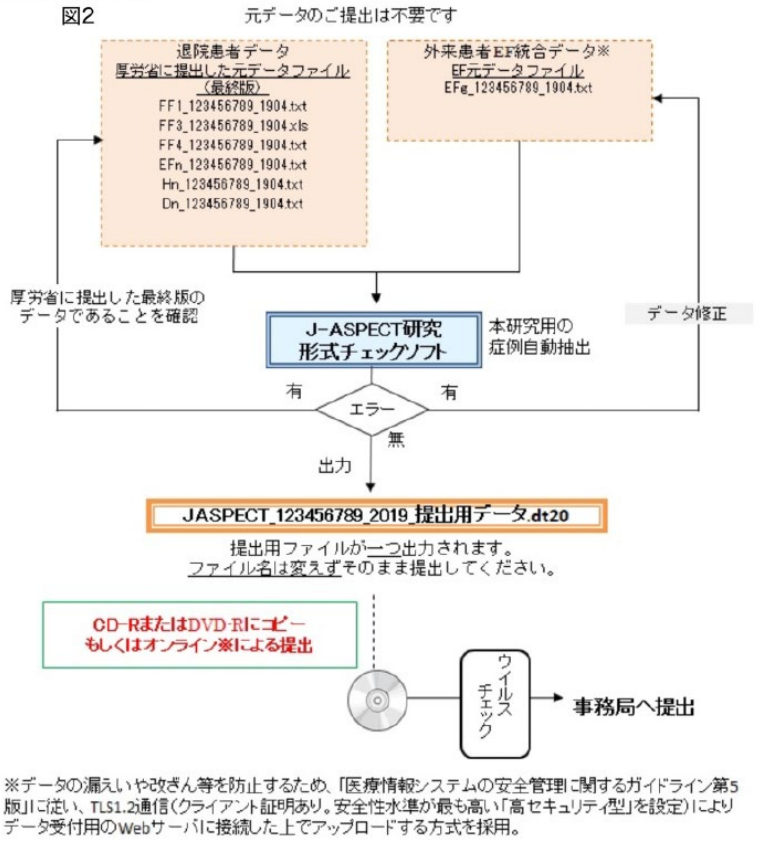
他機関提供

京都大学附属病院を受診された患者様並びに京都大学の研究に試料を提供いただいた皆様へ

本学では他の研究機関で行われる臨床研究のため、本学に保管されている試料、情報を提供しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、試料や診療情報等を研究目的に提供されることを希望されない場合は、下記の申し出先・問合せ先にご連絡ください。提供を拒否されても不利益を被ることはありません。

1 研究課題名	レセプト等情報を用いた脳卒中・脳神経外科医療疫学調査
2 研究責任者の氏名と所属研究機関の名称	氏名：飯原弘二 所属研究機関：国立循環器病研究センター　病院長
3 研究期間	研究許可日～2026 年 3 月 31 日
4 共同研究機関等の名称と各施設の責任者の氏名	研究参加機関：ホームページ参照 （https://j-aspect.jp/sisetsumap.php）
5 承認した倫理審査委員会と研究機関の長の許可	国立循環器病研究センター研究倫理委員会で承認され、国立循環器病研究センター理事長の許可を得ています。
6 研究の目的と意義	今回の研究では、救急搬送を含む入院から退院までの一貫した脳卒中および脳神経外科及び共通のリスクを有する循環器病（急性心筋梗塞、急性心不全、大動脈解離など）治療に関する大規模データベースを構築し、その実用性、妥当性の検証を行うことを目的とします。
7 対象となる試料・情報の取得期間等	2010 年 4 月 1 日～2025 年 12 月 31 日の間に、京都大学医学部付属病院脳神経外科に入院及び以後通院されている方
8 試料・情報の提供予定日	西暦 2024 年 2　月 28　日
9 研究の方法と提供する試料や情報の項目	研究に使用する情報は、以下のカルテ情報・資料です。 生年月（日）あるいは年齢、性別、発症年月日、入院年月日、退院年月日、退院先、自宅郵便番号（研究利用前に事務局において下4桁の削除）、診療報酬算定情報（DPC）入院経路：救急車による搬送、他院よりの紹介入院前および入院後生活自立度(modified Rankin Scale score, mRS)、入院中死亡の有無、脳卒中・循環器病による入院 初期重症度（JCS、GCS、NIHSS、Hunt & Hess grade、ICH grade、Hunt & Kosnik grade）、入院中の看護必要度、神経学的所見 バイタル（血圧・脈拍）、検査データ（血球、生化学；腎機能、LDL-Chol、PT-INR、血糖、HbA1c）、搬送から画像撮影までの時間 搬送から組織プラスミノーゲン活性化因子（rtPA，血栓溶解療法）投与までの時間、搬送から血管内治療のための穿刺までの時間、

他機関提供

	血栓回収を行った場合の再開通度（TICI grade） rt-PA静注療法または血管内再開通療法を施行した患者での36時間以内の症候性頭蓋内出血（NIHSS4点以上悪化）の有無 退院90日後modified Rankin Scale(mRS) 画像診断、検査〔MRI、MRA、CT、脳血管造影、頚動脈超音波検査〕 リハビリテーションの有無、脳卒中・脳神経外科疾患・循環器病関連の診療にかわかる治療内容（投薬内容、開頭手術やカテーテル治療など） 退院サマリー・看護サマリー・診療情報提供書・診療記事・看護記録
10 試料・情報の他研究機関への提供およびその提供方法について	**研究の実施手順** 図2  あらかじめ研究班から配布された DPC 情報抽出ツールにより、DPC 入院データ・様式 1,3,4・入院 EF ファイル・外来 EF ファイル・H ファイル・D ファイルを抽出し、業務委託先である健康保険医療情報総合研究所で集積し、必要な情報を抽出した仮名化された解析用データセットを作成後、研究責任者に提供されます。
11 外国への提供の有無	□ 有　■ 無 （有の場合は、さらに情報も記載）

他機関提供

（当該外国名、個人情報保護制度、受領者が講ずる個人情報保護に関する措置）	
12 提供機関の長の氏名	京都大学医学部附属病院　髙折 晃史
13 試料・情報の管理・提供責任者の氏名	京都大学医学部附属病院　脳神経外科 教授　荒川芳輝
14 試料・情報の提供の辞退に関するお申し出先・お問合せ先	京都大学医学部附属病院　脳神経外科 （Tel)075-751-3459 （E-mail）　nsgsec@kuhp.kyoto-u.ac.jp
15 備考・その他（参照 URL 等）	https://j-aspect.jp/profile.php